

令和7年度

委員会だより

NO. 3

子育て委員会編

北海道PTA連合会

令和7年12月6日（土）に今年度最後の第3回委員会が開催されました。

《今年度の取組や研究のまとめと次年度の方向性等についての協議》

【成果】

- *各地区P連で前年度行われた研究大会や子育て研修会の内容を交流し、そこからさまざまな話題について討議できた。
- *子どもをとりまくさまざまな課題（発達障害・不登校・放課後の居場所と支援など）について各地区の状況を交流し、問題点などを共有できた。
- *コミュニケーション能力やあいさつの現状について交流し、それをもとに各単P向けにアンケートを実施して、家庭教育やPTA活動でどう生かしていくかという話し合いができた。そこから令和9年度札幌大会に推薦提言校を検討する足がかりができた。
- *研究大会や子育て研修会のあり方について見直し、大人も子どもも楽しめるようなものにしていく工夫を共有できた。
- *地域と学校、保護者が連携を取ることの意義について確認できた。

【課題】

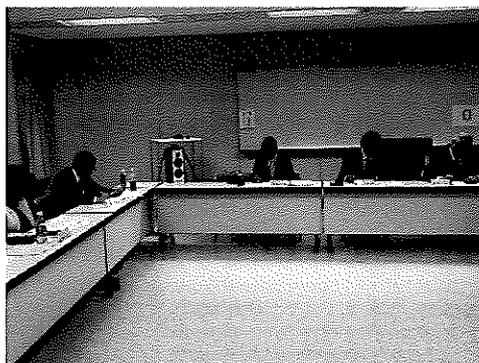
- *子どもの数が減りPTA会員も少なくなっている中で、研究大会や子育て研修会を開催することの難しさ。
- *PTAや学校が取り組んでいることを保護者に知らせる手段。
- *子どもと大人が楽しめるようなPTA主催の催しの模索。
- *市単独で地区P連を構成している地区と管内で地区P連を構成している地区の、共通の課題と差異
- *令和9年度札幌大会の推薦提言について見通しを持った取組。
- *今年度実施したアンケート結果の活用と取組。

【次年度の方向性】

- *令和9年度札幌大会での委員会推薦提言への取組。
- *PTA活動への困り感とその解消にむけた協議。
- *地区研究大会や子育て研修会の交流と共有。
- *親が輝くために学ぶことの重要性とその実際。

《参加した委員から各地区の研究大会や研修会の交流と、実践や情報の交流》

- *体験型の研修会を開催し、教える方も参加者も満足できる会になった。
- *平日夜に紅葉祭りを開催し、翌朝ゴミ拾いをした。
- *共催は、それぞれやりたことがあり難しさも感じた。
- *講演会の内容がとてもよく、学びがあった。
- *平日夜の開催なのに220人も集まるのは驚き。
- *プロのアナウンサーの話術がすごい
- *不登校支援の分科会の参加者が多かった。
- *分科会の講師をみつけるのがたいへんでは。
- *研修会の周知の仕方に課題が。
- *いつ開催するのが参加者にとっていいのか。
- *給食費やメニュー、残食について知りたい。
- *講演会の講師料。



*委員の皆様には、お忙しい中、委員会へのご出席、ご意見をいただき、ありがとうございました。また、各地区での活動もありがとうございました。今後ともよろしく願っています。

*「委員会だよりNO. 3」は道P連のホームページ「子育て委員会だより」に掲載されます。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目

S T V時計台通ビル6階

Tel (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp